

西入間管内 振り込め詐欺被害額

5,073万円

令和4年1月から12月末現在

特殊詐欺が多発

最近の手口を紹介

キャッシュカード詐欺

警察官などと偽って電話をかけ「キャッシュカード（銀行口座）が不正に利用されている」「預金を保護する手続きをする」などと、嘘の手続きを説明したうえで、キャッシュカードをすり替えるなどして盗み取る手口です。

電話での説明後に「キャッシュカードの確認に行く」などの名目で私服警察官や銀行職員等になりました犯人が自宅を訪れ、被害者が目を離している隙に、あらかじめ用意しておいた偽のカードと本物のカードをすり替え、被害者が気付かない内に口座から現金を引き出すという詐欺です。

還付金詐欺

町役場、税務署、年金事務所の職員などと名乗り、医療費・保険料の過払い金や、一部未払いの年金があるなど、お金を受け取れるという内容の電話をかけてきます。被害者が犯人の指示通りにATMを操作すると、実際には犯人側の口座にお金振り込まれるという詐欺です。払い戻しには期限があると焦らせた上で、今すぐ携帯を持ってATMに向うよう



被害に遭わないために

埼玉県警察本部によると、県内の令和4年11月末の特殊詐欺認知件数は1242件、被害金額は2億9940万円と前年同期に比べて、認知件数、被害金額とも増額しており、特殊詐欺の犯人から電話がかかってきたとの通報も毎日のように寄せられている状況です。

「自分はだまされるはずがない」「うちの親は大丈夫だ」などといった先入観は捨てて、普段から家族や身近な人と気軽に相談できる環境づくりを心がけましょう。

多くの人が詐欺の手口を知りながら被害にあっています。被害にあわない最も有効な対策、それは「**犯人と話さないこと**」です。

犯人の話術は巧妙であり、電話に出るとだれもがだまされる可能性があります。

指示をしてきます。

オレオレ詐欺

息子や孫になりました犯人から電話があり、仕事に関するトラブルを口実に、お金を要求する詐欺です。最初の電話で「風邪をひいて、のどの調子が悪い」などと言って、声が違うことを不自然に思われないようにし、さらに、「携帯をなくした（盗まれた、壊れた）」と言って携帯電話番号が変わったと思込ませます。

再度、息子や、孫になりました犯人から電話があり、「会社のお金を株に使い込んでしまった」「会社のお金（小切手）が入ったカバンを落としてしまった」などと話し、お金が至急必要であることを持ちかけてきます。

特殊詐欺の被害は高齢者が多い

特殊詐欺全体の被害者のうち、65歳以上の方が90%以上を占めています。

息子や孫などになりすましてお金を要求する「オレオレ詐欺」。町役場や税務署、年金事務所などの職員を装ってATMの操作を指示してお金をだまし取る「還付金詐欺」。

キャッシュカードを預かって、お金を引き出す「カード預かり詐欺」など、近年詐欺の手口は様々かつ巧妙になっています。

犯

人からの電話に出ないために

○在宅中も留守番電話にセットする

○防犯機能付き電話を使用する等、被害にあわないための対策をとりましょう。

万が一、電話に出してしまった場合に備え、**○家族で合言葉を決めておく**ことも被害防止のために有効な方法です。

町では、特殊詐欺に対する取り組みとして警察署からの依頼による防災行政無線の放送と、町内で予兆電話が集中してあった場合に、メール配信サービスや青色防犯パトロールによる注意喚起を行っています。

また、水際対策としては、西入間地区地域安全推進連絡協議会越生支部にご協力いただき、駅前やスーパーマーケットなどで、パンフレットや啓発品を配付し、特殊詐欺防止の呼びかけをしたり、年金支給日に金融機関やコンビニエンスストアを訪問し、防犯指導や訓練の支援を行っています。

電

話に出ないことが肝心

怪しいと分かっているても、話を聞いているうちに相手のペースに乗ってしまう騙され、被害にあってしまう。かかってきた電話には出ず、留守電話を聞いてから折り返すことを家族で決めておき、詐欺被害を防ぎましょう。

西入間警察署 生活安全課
☎284-0110

詐欺についての相談 消費生活相談

本誌26P中段をご覧ください
弁護士相談

本誌26P中段をご覧ください
固総務課 地域支援・防災安全担当
☎内線216



西入間警察署
生活安全課
小島課長



西入間警察署
生活安全課
亀山係長